

NAS による設定配布マニュアル

本書は、NAS を利用して xSync Classroom の設定及びクラス情報を配布する手順書となります。

マニュアル

PVCXC-M020-A

本書の内容は改良の為、予告無く変更する場合があります。

目次

概要	2
xSync Classroom での設定.....	2
設定のエクスポート.....	3
設定の配置	5
端末の設定	5

概要

NAS を利用し xSync Classroom に設定とクラス情報を適用するには以下の手順が必要となります。

- 1.xSync Classroom で設定を行います。クラス情報を適用する場合、クラス情報を作成します。
- 2.設定のエクスポートを行います。クラス情報を適用する場合、クラス情報をエクスポートします。
- 3.NAS に設定もしくはクラス情報を配置します。
- 4.各端末に配置した NAS のパスを設定します。

本書では上記手順を順に説明いたします。

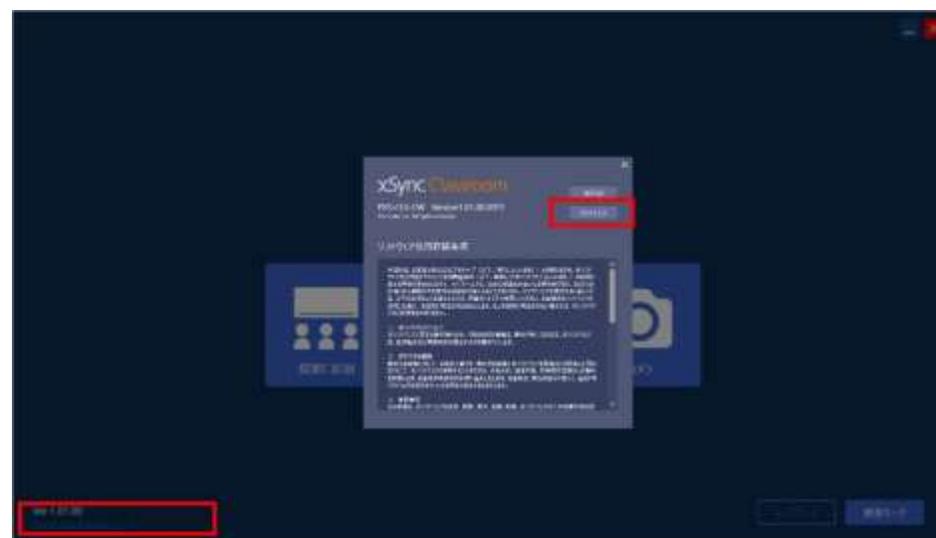
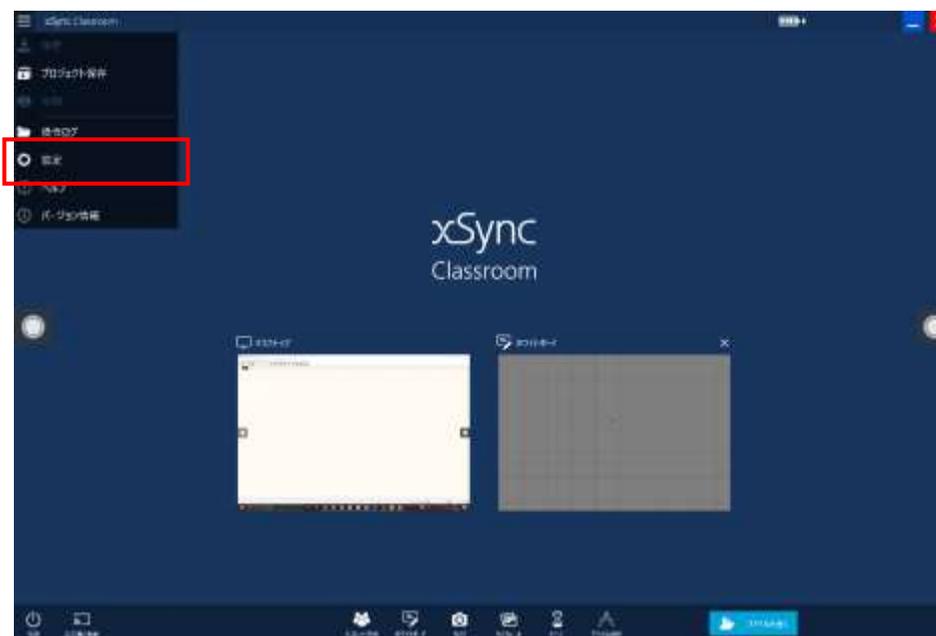
xSync Classroom での設定

1. xSync Classroom をインストールします。
2. インストール後、教員機はライセンスキーを入力し起動を行います。生徒機の場合、ライセンスキーの入力は不要です。

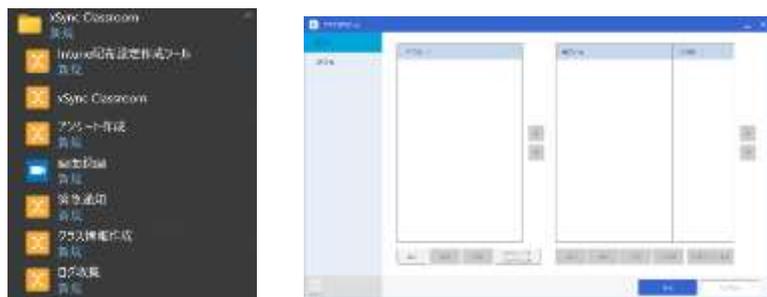
補足

- Intune を使用することで、ライセンスキーの入力まで行った教員機のインストーラ配布、及び生徒機のインストーラ配布が可能です。詳細は「Intune 導入手順書」をご確認ください。

3. 教員機の場合、メニュー→設定より各種設定を行います。生徒機の場合、[xSync Classroom について] → [メンテナンス] →パスワード→設定より各種設定を行います。



4. クラス情報の設定は、[タブレット学習]起動時のクラス編集もしくは[スタート]→[クラス情報作成]から行います。



詳細については弊社ホームページより[クラス情報作成]をダウンロードし、[タブレット学習クラス編成マニュアル]を参照してください。

https://www.elmo.co.jp/support/download/xsync_supplier/



- 継続して NAS を利用される場合、後述の「端末の設定」に記載のある”NAS のパス設定”を行ってから次項の”設定のエクスポート”を行ってください。
- NAS のパス設定をしないで設定をエクスポートした場合、その後端末の NAS 設定を行うことで一度のみ更新を行います。

設定のエクスポート

1. 設定の完了、Classroom を終了しツールを起動します。
ツールは [スタート] → [xSync Classroom] もしくは [xSync Classroom Client] → [Intune 配布設定作成ツール] より起動します。



2. ツールの起動後、配布したい設定のラジオボタンを設定します。
デフォルトは全て [配布する] となります。



- ホスト(教員機)の各設定は、
 - ①共通設定
→通信ポートやクライアントの更新設定等「管理者設定」で行う端末共有の設定ファイル。
 - ②ユーザー設定
→一般設定やタブレット学習の設定ファイル。
 - ③WebDAV 設定
→クラウドの「WebDAV」を設定した際のファイル。
となります。
- クライアント(生徒機)の各設定は、
 - ①共通設定
→ブラウザー設定やネットワーク設定等、端末で共有されるファイ

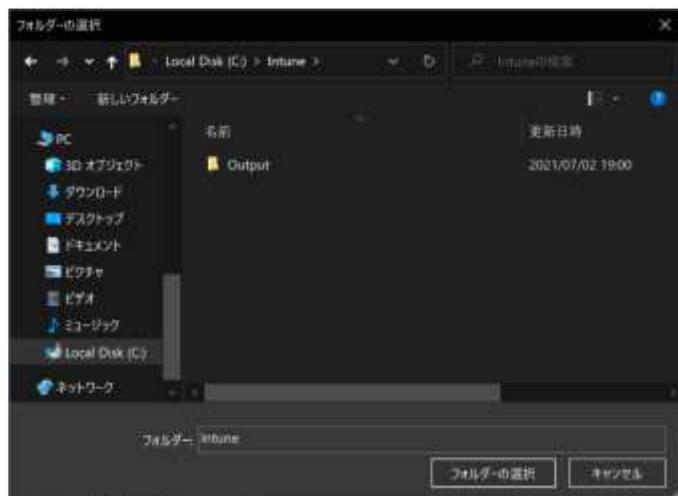
ル。

②ユーザー設定

→資料箱/手動保存フォルダやログイン名等、ユーザー情報に関わる設定ファイル。

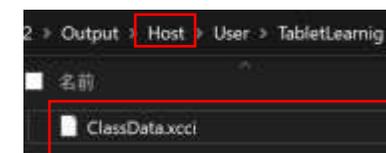
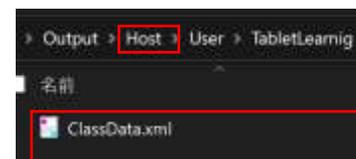
となります。

3. [ホスト設定作成]、[クライアント設定作成]、[ホスト・クライアント設定作成]のいずれかをクリックすると、エクスポート先の選択画面が表示されます。



選択したフォルダに[Host][Client]フォルダが生成されます。

4. クラス情報をインポートする場合、出力されたファイルをインポート専用の拡張子に変更する必要があります。
出力された[Host]以下[Output]→[Host]→[User]→[TabletLearnig]フォルダを開き、[ClassData.xml]の拡張子を[xml]から[xcci]に変更します。



5. クラス情報を単体で作成する場合は、[タブレット学習]より起動した場合は左下の[エクスポート]、[クラス情報作成]より起動した場合は[作成]ボタンを押下することで、フォルダの指定が行えます。



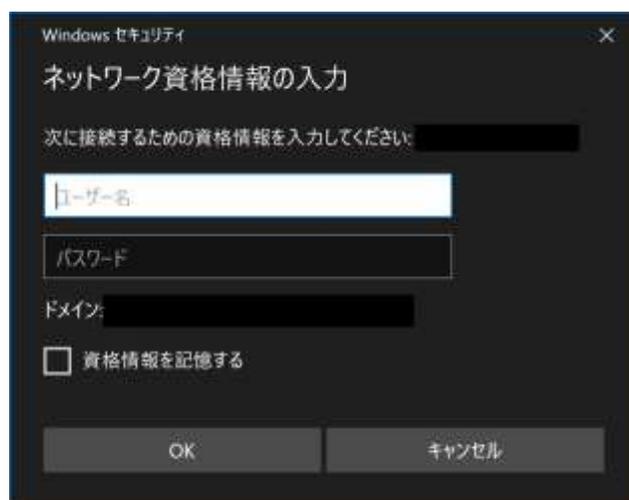
任意のファイル名に変更し、保存してください。

設定の配置

1. 設定もしくはクラス情報をネットワークドライブに配置します。
配置するファイルは先述の手順で出力された[Host][Client]以下の[Output]フォルダ、もしくは[~~.xcci]ファイルとなります。



配置の際、ユーザーがアクセスできるパスに配置を行ってください。ネットワーク資格情報が必要なパスに配置する場合は、あらかじめ認証を行いアクセスできることを確認してください。



端末の設定

1. 配置した NAS を端末に設定します。
教員機の場合、メニュー→設定より各種設定を行います。
生徒機の場合、[xSync Classroom について] → [メンテナンス] → パスワード→設定より各種設定を行います。
2. 教員機の設定は[設定]→[一般]→[基本設定]→[設定の更新]より行います。



また、クラス情報の設定は[設定]→[タブレット学習]→[基本設定]→[クラス情報の更新]より行います。



3. 生徒機の設定は[設定]→[基本設定]→[設定の更新]より行います。



4. 設定後、アプリを再起動することで設定の読み込みが完了します。